

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料1-8
提出年月日	令和5年7月24日

ヒアリングにおけるコメント回答資料

指摘事項

No. 5 (221212-13)	耐震 設計方針	DG 燃料油貯油槽トレンチの上蓋について、解析上の取り扱いを整理し、波及的影響の評価において別途説明するなど、評価の考え方を整理して説明すること。
----------------------	------------	---

A： 別紙2「上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討」の参考資料5「波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出過程について」にて下記のとおり、B1, B2-ディーゼル発電機燃料油貯油槽トレンチの上蓋の評価上の扱いを整理している。

○ A1, A2-燃料油貯油槽タンク室, B1, B2-燃料油貯油槽タンク室及びB1, B2-ディーゼル発電機燃料油貯油槽トレンチの周辺に設置される下位クラス施設としては「3号炉バックフィルコンクリート」が抽出される。

第4-11図 燃料油貯油槽タンク室周辺 平面図

○ なお、第4-12図に示すB1, B2-ディーゼル発電機燃料油貯油槽トレンチの上蓋については、B1, B2-ディーゼル発電機燃料油貯油槽トレンチの一部であり、上位クラス施設という位置付けである。上蓋については、基準地震動により生じる地震力に対して損傷しないことを確認し、トレンチ内に設置する配管等の上位クラス施設に波及的影響を及ぼさないことを詳細設計段階で確認する。

第4-12図 B1, B2-ディーゼル発電機燃料油貯油槽トレンチ 断面図 (A-A断面)

別紙2「上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討」
参考資料5「波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出過程について」抜粋
(令和5年7月3日ヒアリング 資料1-1 4条-別紙2-参考5-28)